

国立歴史民俗博物館 友の会
館長特別講演会

【講演】

国立歴史民俗博物館
久留島 浩 館長



会場：国立歴史民俗博物館 講堂
(千葉県佐倉市)

聴講無料・申込不要

※当日先着順入場(定員260名)

2017年
1月7日(土)
13:30~15:30

「町人たちの祭り」から
江戸時代を考える



国立歴史民俗博物館友の会主催 館長特別講演会



「火事と喧嘩は江戸の華」という言葉がありますが、この「江戸の華」には神田祭りや山王祭りのような祭りを加えることができます。ここでは、祭りに焦点を当てて、祭りから江戸の町について考えてみましょう。そのうえで、江戸同様に都市全体の祭りを行っている岡山・長崎・川越・佐原についても検討したいと思います。その際、できるだけ祭礼をめぐる図像資料を使い、とくに行列図からは、祭りの行列がその町の社会構造を反映しているのではないかという点について考えてみましょう。

なお、ここで興味深いのは、少なくとも江戸時代後期になると、この「江戸の華」とされる火事・喧嘩・祭礼のいずれにも、鳶と呼ばれる人々が深く関わるようになるということです。喧嘩は日常茶飯事だとは言え、鳶たちの派手な喧嘩は評判になりましたし、火事の際の消火活動でもっとも目立っていたのは鳶でした。さらに、祭りの中心にいたのも鳶たちでした。そこで、本講演では、吉田伸之さんの先駆的なお仕事に学びながら、この鳶たちにも焦点をあてて見たいと思います。



懇親会のお知らせ

講演会終了後、久留島館長を囲んで懇親会を行います。こちらを奮ってご参加ください。

時間： 16:00～17:30

会場： レストランさくら（館内）

会費： ￥2,000（当日受付）

国立歴史民俗博物館講堂

（千葉県佐倉市・京成佐倉駅から徒歩15分）

申込不要・入場無料

（当日先着順260名）

【京成電鉄利用の場合】京成上野駅から京成佐倉駅(特急利用の場合55分)

下車、バス約5分(一部直通バスあり)または徒歩15分

【JR線利用の場合】東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)

下車、バス約15分(一部直通バスあり)

【自動車利用の場合】東関東自動車道、四街道I.C. または佐倉I.C. から約15分(無料大駐車場完備)

